



## 特集 シイタケ王国の復活

昔から健康食材として親しまれ、食卓に上る機会も多いシイタケは、独特の味、香り、食感特徴だ。クスギ、シイ、ナラやクリなど主に広葉樹の枯れ木に発生する。

市内の栽培が盛んになったのは1970年代。衰退する木炭生産に代わって、豊富な原木資源を活用した生産が増加した。中でも旧大東町は形、色、食味などを審査する県品評会で30年連続(70、2000年)優勝を果たすなど、長年、「シイタケ王国」岩手の頂点に君臨してきた。

しかし5年前、敵は空からやってきた。東日本大震災で東京電力福島第一原子力発電所が被災。放出された放射性物質は、200キロ離れた本市にも及んだ。県は12年3月、シイタケの出荷制限を指示。本市だけで271万本ものほだ木を処分するなど、産地は崩壊の危機に立たされた。

「負けてたまるか」  
王国の威信をかけ、立ち上がった男たち。放射能被害と風評被害、見えない敵に真っ向から挑む産地再生の取り組みを追った。

## あいな人 File\_41 いちのせきを愛する人

県学校農業クラブ連盟大会で最優秀賞

## 菅原 有希さん

Sugawara Yuki 17 千厩町千厩



### 高校生が描く古里の未来 人と人との絆がまちを変える

千厩高校生産技術科で被服や調理を学ぶ菅原有希さん(3年)。県内の高校生が日頃の学習成果を披露する「岩手県学校農業クラブ連盟大会」(6月30日～7月1日、滝沢市)に出場し、意見発表分野Ⅲ類で最優秀賞を受賞した。

演題は「町が大好きな高校生が未来の町をつくる」。商店街とタッグを組んでスイーツの開発に携わったり、地域の行事に参加したりした経験から、人と人とのつながりや信頼がまちの未来を変えていくと主張。「受賞は、いろんなことを教えてくれた地域の皆さんのおかげです」とはにかむ。

2015年4月、新町商店街の会長から「地域活性化のためにスイーツを開発してほしい」と頼まれた。思いついたのは、特産品の「桑」を使ったシフォンケーキ。初めての商品開発に胸がときめいた。1年間の試行錯誤の末、今年3月、せんまや夜市で販売。「おいしい」「桑の風味がいい」と評判は上々だった。「やってよかった。商店街との信頼関係も生まれました」と自信をのぞかせる。

同校のまちづくり授業では、市内各地の地域行事に参加した。大東町京津畑地区の「食の文化祭」では配膳係に従事して、地元スタッフと一緒にイベントを盛り上げた。「せんまやひなまつり」では、地域の手ほどきを受けながら伝統のつるしびな作りに挑戦した。企画やイベントに携わるたび、人の温かさに触れ、古里への愛

着は深まった。

「私のように人と関わり、地域を好きになる人が増えれば、きっとすてきなアイデアが生まれるはず。人と人との絆を大切にすることは、まちが変わっていく第一歩」と言い切る。

日進月歩が信条。ポジティブな性格もまた、魅力の一つ。「未来をつくるのは私たち。だからもっと古里に関わりたい」。真っすぐな瞳には、笑顔あふれる古里の未来が映っている。

#### Profile

1998年千厩町生まれ。高校の授業をきっかけに、まちづくりに興味を持つ。地域のイベントや企画に携わったことで「とても積極的になった」と自身の変化に驚いている。日進月歩が信条。趣味は15歳から始めた新舞踊。好きなアーティストはゆず。現在は、就職を目指して勉強中。

七五三

衣装専門店だからクオリティやお手入れ、小物が充実!

# 七五三&卒業袴 ご予約会開催中!

ブライダルサロン七福人 ☎0120-188-500  
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字慶徳44-1 TEL 0197-23-8555  
営業時間/10:00~18:30 [水曜定休] E-mail: info@bs-shichifukujin.com

卒業式